

上下水道局だより



[夏の有峰湖]



水道水の検査体制について



～PFAS(有機フッ素化合物)などの検査による安全でおいしい水道水の供給を目指して～

上下水道局だよりは、新しくなった上下水道局ホームページからもご覧いただけます。(過去に発行したのも同様です)



上下水道局だより
バックナンバー

水道水の検査体制

～PFAS（有機フッ素化合物）などの検査による
安全でおいしい水道水の供給を目指して～

安全でおいしい
水道水のために
取り組んでいるよ!!



富山市の水道の基幹施設として、市民の約74%に水道水を供給している流杉浄水場では、水道水を24時間365日安定的に供給するだけでなく、飲用水としての安全性を確保するために市内全域の水道水質検査を実施し、水質管理を行っています。



▲流杉浄水場



▲検査の様子

▶水質基準項目の追加

令和7年6月30日に「水質基準に関する省令」が改正されたことに伴い、令和8年4月1日から「PFOS及びPFOA」が水質基準項目に追加され、全52項目となりました。

▶PFOS及びPFOAって何？

有機フッ素化合物の一種で、水や油をはじく、熱に強い、薬品に強いなどの特性を持つ化学物質であり、2000年代はじめ頃までさまざまな用途で使用されていました。

PFOS

[ペルフルオロオクタンスルホン酸]

主な用途 メッキ処理剤、
あわ
泡消火薬剤など

PFOA

[ペルフルオロオクタン酸]

主な用途 フッ素ポリマー加工助剤、
界面活性剤など

- 2009年以降、環境中での残留性や健康影響の懸念から、国際的に規制が進み、現在では、日本を含む多くの国で製造・輸入等が禁止されています。
- 日本国内でも、新たに作られることは原則ありませんが、分解されにくい性質があるため、今も環境中に残っています。

富山市では、令和8年度に新たに検査機器を1台購入し、PFOS及びPFOA等の検査体制の充実・強化を図っていきます。



▲検査の様子

Q1

水道水にPFOS及びPFOAが含まれていないか心配…



A

令和2年3月にPFOS及びPFOAの国の暫定目標値が^{ナノグラム}50ng/L(※)となってから、富山市は令和7年度までに市内全ての水道水源ごとで検査を実施しており、これまで全ての地点で不検出(5ng/L未満)でした。
検査結果はホームページで公開しています。今年度からはおおよそ3か月ごとに検査を行っていきます。

※50ng/Lとは、毎日2リットルを一生飲み続けても健康への悪影響が生じないと考えられるレベル

Q2

水質基準項目とは何ですか？



A

水道法に基づき、水道水が満たすべき水質基準とされているもので、現在**52項目**が定められています。

人の健康の保護の
観点から設定

大腸菌、カドミウム、水銀、
PFOSおよびPFOAなど… **32項目**

生活利用上、障害が生ずる
恐れのある観点から設定

臭気や
濁度など… **20項目**

Q3

検査地点や検査項目、
検査頻度はどうなっているの？



A

毎年度策定する水質検査計画の中で、水質検査を実施する項目や採水場所、検査回数などを記載しています。水質検査計画はホームページで公表しています(ページ番号1007721)。

ホームページで
チェックしてみてね!



PFOS及びPFOAを含む
過去の検査結果は
上下水道局ホームページで
公開中です



ホームページ



富山市水道事業「通水」90周年

富山市上下水道局発足25周年

記念事業

富山市は、昭和10年10月20日に水道水の「通水」を開始してから現在90周年を迎えています。また、平成13年4月1日に水道局と下水道部が組織統合し、「富山市上下水道局」が発足してから25周年目となりました。これらを記念し、上下水道局ではさまざまなイベントを実施します。イベントの詳細は随時上下水道局ホームページで紹介します。

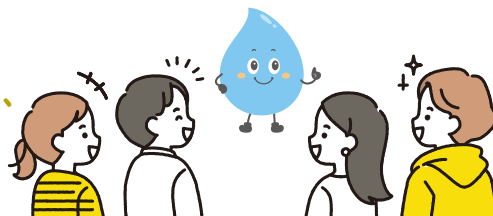


記念シンポジウム

令和8年 10/9(金) 13:30~16:00

会場 オーバード・ホール／中ホール

国土交通省上下水道審議官による記念講演、
専門家によるパネルディスカッション、
クイズ、抽選会など ※一般の方も参加できます。



内容

「水道」・「下水道」をテーマにした川柳・ポスターコンクール

①川柳

- 小学生部門
- 中学生部門
- 一般部門(高校生以上)

②ポスター

- 小学生部門
- 中学生部門

対象

応募期間 令和8年7/5(日)~8/31(日)

応募方法 ホームページをご覧ください。

副賞

[最優秀賞]各部門1点…QUOカード1万円分
[優秀賞]各部門3点…QUOカード5千円分

デジタルスタンプラリー （「とほ活」と連携）



上下水道に関連する施設をめぐるデジタルスタンプラリーを開催

対象施設

- 上下水道局お客さまサービスステーション(市役所2階)
- マンホールカード配布場所 など

開催期間

令和8年9/19(土)~10/18(日)

景品

5つ以上スタンプを集めた方の中から抽選でQUOカード1千円分を90名様に贈呈。とほ活ポイントも取得できます。

小学
4年生以上
と保護者
対象

夏休み親子体験教室



- ①流杉浄水場で水質検査体験・利き水体験など
令和8年8/2(日)、8/8(土) 9:00~12:00(各日15組)
- ②浜黒崎浄化センターで水質検査体験・微生物観察など
令和8年8/1(土)、8/9(日) 9:00~12:00(各日10組)

応募方法 ホームページをご覧ください。

中学生
高校生
対象

職場体験(昼食付き)



- ①流杉浄水場で水質データ分析・施設の巡視点検など
令和8年8/21(金)、8/24(日) 9:00~16:00(各日10名)
- ②浜黒崎浄化センターで顕微鏡による水質診断など
令和8年8/20(木)、8/25(火) 9:00~16:00(各日5名)

応募方法 ホームページをご覧ください。

※上記のほか、新しいデザインマンホールの制作や富山駅周辺での屋外型の給水スポットの設置(令和9年度完成予定)なども予定しています。



TOPICS 1 | ▶ 中東情勢に関する「上下水道局 危機対策連絡会議」を開催

4/22水・5/11月・6/1月

今般の中東情勢を踏まえ、上下水道事業に与える影響について情報の収集・共有、当面の対応策などを検討しました。今後の情勢を注視し、上下水道事業の運営に必要な薬品や資材などの物資の調達に努めます。

TOPICS 2 | ▶ 公務員倫理・ コンプライアンス研修を受講 4/23木

上下水道局に勤務する職員全員を対象に開催し、会計年度任用職員を含む196人が受講しました。職員一人ひとりがあらためて公務員及び企業職員としての意識を高めました。

TOPICS 3 | ▶ 災害時における資材提供 に関する協定を締結 5/19火

災害時において必要な水道資材を迅速に確保・調達し、水道サービスの早期復旧を目指し、水道資材を取り扱う市内事業者12社との間で「災害時における資材提供に関する協定」を締結しました。



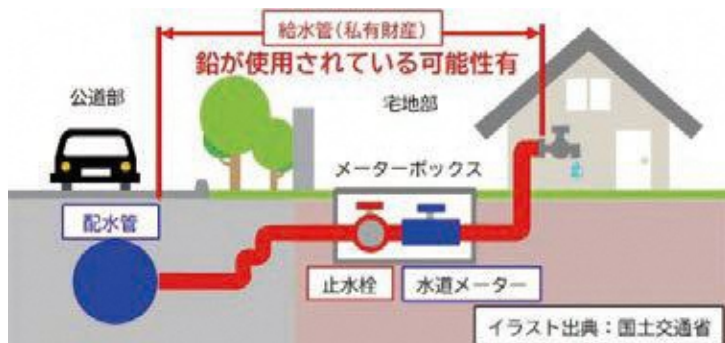
TOPICS 4 | ▶ 大雨・河川氾濫 対応訓練を実施 5/26火・5/28木

梅雨入り後の大雨や台風などによる浸水被害の発生確率が高まる時期を前に、浸水被害の危険性が高まった状況を想定し、排水ポンプゲート場の運転操作訓練や、上下水道局浸水対策本部を設置しての対応訓練を実施しました。



TOPICS 5 | ▶ 鉛製給水管について のお知らせ

昭和63年度以前（婦中・山田地域は平成4年度以前）に建築された住宅にお住まいの方は、ご自宅に鉛製給水管が使用されている可能性があります。上下水道局では、鉛製給水管を使用されている可能性のあるお客さまへの郵送による個別周知を開始しました。鉛製給水管中に水道水が長時間滞留した場合（夜間や旅行等によって家を不在にした場合など）には、鉛管からの溶出により、水道水の鉛濃度が高くなっている恐れがあります。安心してお使いいただくために朝一番など使い始めの水（バケツ1杯程度）をトイレ・洗濯・散水など飲用以外の用途で使用してください。



問い合わせ

給排水サービス課 ☎ 432-8695

▶ タウンミーティング開催

本市の上下水道事業の現状と課題について説明します。ぜひお気軽にご参加ください。

日程	場所
7/25 [±] 10:00~11:30	八人町公民館
7/26 [◎] 10:00~11:30	東部公民館
8/2 [◎] 10:00~11:30	水橋中部公民館
8/22 [±] 10:00~11:30	五福公民館
8/23 [◎] 10:00~11:30	蜷川公民館
9/27 [◎] 10:00~11:30	豊田公民館

▶ 上下水道事業経営審議会委員を募集します

ホームページ

上下水道サービスの向上と経営の健全化、効率化を進めていくため、市民目線の意見や提案をいただく委員を募集します。申込方法等はホームページをご覧ください。



問 経営管理課 ☎ 432-8624

▶ 上下水道ワークショップ開催中!



上下水道への理解を深めていただくとともに、将来にわたり持続可能な上下水道事業とするために解決すべき課題等について、共に考えるきっかけづくりの場とすることを目的にワークショップ(計5回)を開催しています。(初回2月27日、第2回5月22日に開催)

※今年度の募集は終了しています。

7/11[±]
13:30~15:00

会場

富山市民プラザ
アンサンプルホール

上下水道インフラの更新や耐震化などには多額の費用が必要になることが全国的な問題となっています。社会インフラに関する研究の第一人者である根本祐二さんを迎え、市民公開講座を開催します。

演題 「省インフラ」でインフラを持続させる



講師

ねもと ゆうじ

根本 祐二さん

東洋大学名誉教授

▶ お客さまサービスステーション 来場者 3,000人!

令和7年9月1日に開設した「お客さまサービスステーション(富山市役所2階)」。5月12日に来場者が3000人に達しました。今後も多くの方の来場をお待ちしております。



▲マンホールカード収集のため県外から来場されたご夫婦に記念品を贈呈しました。



4月24日から9種類目となるマンホールカードを配布中▼



上下水道あれこれ話

日本の近代水道は国際港湾都市・横浜から始まったとされる。明治期に海外との交流とともに持ち込まれたコレラなどの外来疾病の蔓延を防ぐためであった。富山市で初めて管路を通した圧力給水により飲用可能な水が供給されたのは昭和10年10月20日のことである。給水戸数120戸、水源は地下水であった。

通水開始から90年の時を経た今日、富山市の水道事業は給水人口398千人余り、普及率99.0%(いずれも令和6年度末)、配水管総延長3100 kmにも及ぶ日本海側有数の事業規模となり、日々の暮らしや事業活動を根本から支えている。25年前の平成13年4月1日には水道事業と下水道事業の組織統合により富山市上下水道局を発足させ上下一体的な事業経営に取り組んできた。先人の並々ならぬ苦労や先見の明に敬意を表しつつ、これまでに築き上げられた上下水道を将来世代に如何に引き継いでいくかが今まさに問われている。

“創造そして挑戦”を新たなスローガンに上下水道の明日を切り開く決意である。